

あさひリニアタウン

「見学会」を開催!

ACTIVE KUMIAI



山梨県不動産協同組合(Y・LAND/保坂貞仁理事長)は9月6日から28日の毎週土・日・祝日にハウスメーカーと共同で「あさひリニアタウン見学会」を開催した。

あさひリニアタウンは、リニア駅建設予定地から車で5分の甲府市上今井町に県内に事業所を持つハウスメーカーと共同で敷地面積約52,000㎡の宅地を開発したものの。

日が昇るようになるという意味から「あさひ」、リニア中央新幹線の利便性から「リニアタウン」と名付けられ、「安心・安全・生活利便性・豊かな自然・文教地区」としての4つのコンセプトで構成されている。リニア駅だけでなく、中央自動車道・平和通り・山梨環状線からもアクセスしやすく、通勤・通学に便利な環境、個人住宅向けのホームセキュリティも設置されている。

見学会では、あさひリニアタウン全体の見学や建売住宅の物件の見学に加え、スタンプを集めると景品が貰えるスタンプラリーや野菜詰め放題などのイベントも開催し、期間中に約150名の来場者で賑わいを見せた。

2013年7月に全171区画の分譲地として販売をスタートさせたあさひリニアタウンも、現在では全体の約30%で入居者が生活をしているほか、建て売り販売の住宅や今後の建築予定も含めると全体の約60%の契約が決まっており、販売も順調に進んでいる。

組合では、暮らしやすさをトータルデザインした住宅の設計を行い、2014年9月からあさひリニアタウンで組合ブランドとしての建売住宅の販売も開始した。今後も、お客様が毎日の生活を快適に便利に過ごせる時代のニーズにマッチしたライフスタイルを提供していけるように取り組んでいく。

